

資料 14 住宅性能評価の等級

要求する等級水準等は、恵庭市営住宅条例及び恵庭市営住宅施行規則によるものとし、以下のとおりとする。

項 目	評価事項	等級など
1 構造の安定に関すること	1-1 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）	等級 1
	1-2 耐震等級（構造躯体の損傷防止）	等級 1
	1-3 その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損壊防止）	—
	1-4 耐風等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）	※ 1
	1-5 耐積雪等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）	—
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等級及びその設定方法	—
	1-7 基礎の構造方式及び形式等	—
2 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災時）	※ 1
	2-2 感知警報装置設置等級（他住戸等火災時）	※ 1
	2-3 避難安全対策（他住戸等火災時・共用廊下）	※ 1
	2-4 脱出対策（火災時）	—
	2-5 耐火等級（延焼のおそれのある部分:開口部）	※ 1
	2-6 耐火等級（延焼のおそれのある部分:開口部以外）	※ 1
	2-7 耐火等級（界壁及び界床）	※ 1
3 劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級（構造躯体等）	※ 3
4 維持管理への配慮に関すること	4-1 維持管理対策等級（専用配管）	等級 2
	4-2 維持管理対策等級（共用配管）	等級 2
	4-3 更新対策（共用排水管）	等級 1
	4-4 更新対策（住戸専用部）	—
5 温熱環境・エネルギー消費に関すること	5-1 断熱等性能等級	等級 5
	5-2 一次エネルギー消費量等級	等級 6
6 空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン及びスチレン対策（内装）	等級 3
	6-2 局所換気設備	—
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等	※ 2
7 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	—
	7-2 方位別開口比	—

項 目	評価事項	等級など
8 音環境に関すること	8-1 重量床衝撃音対策	※ 4
	8-2 軽量床衝撃音対策	※ 1
	8-3 透過損失等等級（界壁）	※ 1
	8-4 透過損失等級（外壁開口部）	等級 2
9 高齢者等への配慮に関する こと	9-1 高齢者等の配慮対策等級（専用部分）	等級 3
	9-2 高齢者等の配慮対策等級（共用部分）	等級 3
10 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	—

※ 1 関係法令等（建築基準法、消防法等）により確保される水準。

※ 2 要求水準書 3（3）ウ（エ）「化学物質室内濃度調査」による。

※ 3 等級 3（木造の住宅の場合は等級 2）

※ 4 等級 2 又は相当スラブ 15cm 厚（鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造以外については相当スラブ 11cm 厚）以上。